

魅力

歴史・文化

温泉・リゾート

体験・イベント

まちめぐり・まち景観

温泉街のまち歩きと伝統文化が魅力 一滞在力向上のまちづくり

地域住民主体でまちなみ再生に取り組んだ温泉街「ゆげ街道」を中心に観光客の散策を誘導するとともに、伝統工芸の体験スポットを設けるなどまち歩きの魅力に磨きをかけることで滞在力を高め、近年宿泊者数が増加。



商店街で地元食材を使った料理の振る舞い

宿泊者数

北陸観光協会統計

平成14年(2002)	55万人
平成15年(2003)	50万人
平成16年(2004)	45万人
平成17年(2005)	47万人
平成18年(2006)	53万人

取組

PR・誘致活動

案内・情報提供

景観保全・環境整備

体験・イベント開催

地場産業

交通アクセス

住民主体のまちなみ再生

温泉街中心の「ゆげ街道」では、沿線住民自らまちづくりの基本計画を策定し、電線類の地中化や温泉街が最も賑わった大正から昭和初期の「土のみち」をイメージした茶系統の車道舗装や石張りの歩道とした。建物については、1メートル以上のセットバックや高さの制限、茶系統の落ち着いた色とし温泉街らしい温かみのある景観の形成に努めた結果、整備後には温泉街の歩行者が3倍に増加。ゆげ街道や周辺の総湯(そうゆ)、山中座、鶴仙溪(かくせんけい)、こおろぎ橋などを回遊するルートとして観光客の散策を誘導。



まちなみ景観が再生された温泉街「ゆげ街道」

商店街賑わい創出の取組み

観光客を対象とした商店街への転換を図るため、本業以外の業種展開「1店舗2業種」の店舗運営や、文化交流の場として空き店舗を活用し、地元食材を使った料理の振る舞いにより商店街の賑わいを創出。



空き店舗を利用し観光客との交流の場として活用

伝統文化に触れる

温泉街には、山中節などの伝統芸能に触れることができる「山中座」や、文化工芸ギャラリー、体験スポットを設け、山中漆器の絵付けや九谷焼のろくろ体験等、伝統文化に触れることのできる温泉街づくりにより、滞在力向上に貢献。



山中漆器の絵付け体験

観光周遊バスの運行とまち案内

旅館経営者等がボランティアガイドとして乗車して、まち案内をする、温泉内周遊バス「お散歩号」を毎日運行している他、福井県永平寺まで約30分で結ぶシャトルバス「永平寺おでかけ号」を運行し、観光客の各所旧跡や文化工芸ギャラリーなどの散策の支援に大きな役割を果たし、滞在力向上に貢献。



ボランティアガイドによるまち案内

山中温泉観光協会
TEL:0761-78-0330 URL:<http://www.yamanaka-spa.or.jp>

滞在力のある観光地